



Copyright © 2018 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
- 3. [intra-mart Accel GroupMail 2017 Summer からの変更点](#)
- 4. 機能一覧
- 5. システム要件
- 6. 検証済み環境
- 7. 制限事項
- 8. 既知の問題
- 9. 保証規程
- 10. 著作権および特記事項

改訂情報

変更年月日	変更内容
-------	------

2018-08-01	初版
------------	----

はじめに

本書の内容

本書では intra-mart Accel GroupMail のリリース内容について記載されています。

製品の利用対象

次の利用を対象としています。

- intra-mart Accel GroupMail を利用したアプリケーション開発
- intra-mart Accel GroupMail 上で動作するアプリケーションの利用

本書に記載されている外部サイトのURL

本書内で記載されている外部URLは、2018-08-01 現在のものとなります。

用語解説

- intra-mart Accel GroupMail を説明の都合上、一部 GroupMail、または iAG と略している箇所があります。
- Operating System を OS と略します。
- JDK を JDK と略します。
- Internet Information Services (IIS) を IIS と略します。
- intra-mart Accel Platform を iAP と略します。

intra-mart Accel GroupMail 2017 Summer からの変更点

追加機能概要

- intra-mart Accel Platform 2018 Spring - 2018 Summer に対応しました。

システム要件

- サーバ要件
 - Resin 4.0.55 → 4.0.56 に変更しました。
 - Payara Server 5.182 を追加しました。
 - Microsoft SQL Server 2008 R2 を削除しました。
 - PostgreSQL 9.3 を削除しました。
- intra-mart Accel Platform
 - intra-mart Accel Platform 「2017 Summer - 2018 Spring」 → 「2018 Spring - 2018 Summer」 に変更しました。

検証済み環境

- サーバ環境
 - Resin 4.0.53 → 4.0.56 に変更しました。
 - Payara Server 5.182 を追加しました。
- クライアント環境
 - Google Chrome 65 → 67 に変更しました。
 - Windos 10 の Internet Explorer 11 を Microsoft Edge 41 に変更しました。

制限事項

- PC
 - メールの作成、およびメールの参照について、パラグラフの取り扱いに関する制限事項を削除しました。
 - HTMLメールの返信の際のインデント文字に関する制限事項を追加しました。
- API, リスナー等
 - UserSwitcherの利用についての制限事項を削除しました。

既知の問題

- 印刷
 - メール印刷に関する既知の不具合を追加しました。

機能一覧

機能分類	PC版	スマートフォン版
一般ユーザ機能	メール表示	メール表示
	メール作成	メール作成
	メール作成プレビュー	—
	メール返信	メール返信
	メール転送	メール転送
	メール再利用	メール再利用
	メール送信取消	メール送信取消
	メール検索	メール検索
	メール受信	メール受信
	メール移動	メール移動
	メール削除	メール削除
	メール印刷	—
	フォルダ管理	—
	未読／既読切り替え	未読／既読切り替え
	個人設定	—
	振り分け条件設定	—
エクスポート	—	
ポートレット	メール未読一覧	—
管理機能	利用状況表示	—
	メールメンテナンス	—
	ユーザ環境設定	—
ジョブ	メール削除	—
	添付ファイル削除	—
	データサイズ更新	—
	添付ファイル保存位置是正	—

システム要件

当バージョンにおけるシステム要件は次の通りです。

サーバ要件

種別	製品名
OS	Windows Server 2012
	Windows Server 2012 R2
	Windows Server 2016
	Red Hat Enterprise Linux 6
	Red Hat Enterprise Linux 7
JDK	Java Platform, Standard Edition 8 Development Kit (Resin のみ)
Web Application Server	Resin 4.0.56
	Payara Server 5.182
データベース	Oracle Database 11g Release 2
	Oracle Database 12c Release 1
	Oracle Database 12c Release 2
	PostgreSQL 9.4
	PostgreSQL 9.5
	PostgreSQL 9.6
	PostgreSQL 10
	Microsoft SQL Server 2012
	Microsoft SQL Server 2014
	Microsoft SQL Server 2016
	Microsoft SQL Server 2017

種別	製品名
Web Server (Web Server 利用時のみ)	Internet Information Services 8 (Windows Server 2012)
	Internet Information Services 8.5 (Windows Server 2012 R2)
	Internet Information Services 10.0 (Windows Server 2016)
	Apache HTTP Server 2.2, 2.4 (DSO サポート版)



注意

JDK は次のバージョンが前提となります。
Java Platform, Standard Edition 8 Development Kit(Resin のみ)



注意

intra-mart Accel Platform で使用する文字コードは、UTF-8 のみです。



注意

Microsoft製品 (SQL Server) をご検討の場合は事前に弊社までご相談ください。

intra-mart Accel Platform

- intra-mart Accel Platform 2018 Spring - 2018 Summer (Standard Edition, Advanced Edition, Enterprise Edition)
- 利用する intra-mart Accel Platform のサーバ要件に準じます。

※ intra-mart Accel Platform のリリースノート参照

クライアント要件

種別	ハードウェア	OS	ブラウザ	クライアントタイプ
PC	PC/AT 互換機	Windows 7 SP1	Internet Explorer 11	[PC]
			Google Chrome 65以上	[PC]

種別	ハードウェア	OS	ブラウザ	クライアント タイプ
		Windows 8.1 Update	Internet Explorer 11 (デスクトップ用 Internet Explorer)	[PC]
			Google Chrome 65以上	[PC]
		Windows 10	Internet Explorer 11	[PC]
			Microsoft Edge 41以上	[PC]
			Google Chrome 65以上	[PC]
スマート フォン	iPhone端末	iOS 10.3 以上	Safari	[SP]
	iPad端末	iOS 10.3 以上	Safari	[PC・SP]
	Android端末	Android 5.0 以上	Google Chrome	[SP]



警告

各ベンダーより提供される、サーバ・クライアント製品のサポート終了に伴う、弊社製品の対応方針について

下記を参照してください。

参考：http://dev.intra-mart.jp/product_policy/（日本語）

Microsoft Windows 10 については、公式がサービスを終了するバージョンはサポート対象外です。

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/13853/windows-lifecycle-fact-sheet>（日本語）

<https://support.microsoft.com/en-us/help/13853/windows-lifecycle-fact-sheet>（English）



コラム

クライアント端末は32bit、64bitどちらも動作可能です。



注意

クライアント要件に記載されているOSとブラウザ以外の組み合わせはサポートされません。

例えば次の組み合わせはサポートの対象外となります。ご注意ください。

- ・ Windows 7 + Internet Explorer 11（Windows 7のServicePack未適用）
- ・ Windows Server 2008 R2 + Internet Explorer 11（サーバOS上のブラウザ利用）など



注意

クライアントブラウザは標準モードのみがサポート対象となります。
例として、Internet Explorer の「互換モード」、「エンタープライズモード」はサポート対象外となります。



注意

Internet Explorer 11 は、更新バージョン 11.0.4(KB2925418) 以上の必要があります。



注意

Windows 8.1 上で Google Chrome を利用する場合、Windows 8 モード はサポート対象外となります。



注意

Windows 8.1 の Internet Explorer 11 (Windows UI の Internet Explorer) はサポート対象外です。
Internet Explorer 11 については、下記を参照してください。

[https://msdn.microsoft.com/library/hh771832\(v=vs.85\).aspx](https://msdn.microsoft.com/library/hh771832(v=vs.85).aspx) (日本語)

[https://msdn.microsoft.com/library/hh771832\(v=vs.85\).aspx](https://msdn.microsoft.com/library/hh771832(v=vs.85).aspx) (English)



注意

PC端末におけるブラウザ画面内の操作は、キーボード入力、マウスクリックが対象です。

マルチタッチ/ペン入力対応のディスプレイによる、タッチ入力とペン入力は利用できません。

一部コンポーネントが正常に動作しません。



注意

2018-08-01 現在、iOSをサポートするバージョンは、iOS10.3となります。



注意

Android端末は機種やブラウザの種類によって正常に動作しない場合があります。
弊社のサポート対象は、Google Chrome となります。Google Chrome 以外のブラウザでは動作保証しておりません。



注意

Androidタブレットはクライアント要件には含まれません。

特定機能の利用時に必要となるクライアント要件

IM-Noticeを利用する場合

種別	OS
PC	Windows 7 SP1
	Windows 8.1 Update
	Windows 10
	必要なコンポーネント
	Visual C++ 2010 ランタイム ライブラリ (x86)
	Microsoft .NET Framework 4.5.1 (x86 および x64)
iOS	iOS 10.2 以上
Android	Android 4.4 以上

検証済み環境

以下、弊社動作検証済みの intra-mart 製品と他社ミドルウェア製品との組み合わせとなります。

サーバ環境

種別	製品名
OS	Windows Server 2016
	Red Hat Enterprise Linux 7
JDK	Java Platform, Standard Edition 8 Development Kit (Resin のみ)
Web Application Server	Resin 4.0.56
	Payara Server 5.182
データベース	Oracle Database 12c Release 2
	PostgreSQL 10
	Microsoft SQL Server 2016
Windows Server (Windows Server 利用時のみ)	Internet Information Services 10.0 (Windows Server 2016)

コラム

弊社で検証しているデータベース環境の詳細は次の通りです。
JDBCドライバはデータベースサーバに付属のドライバを利用しています。

- Oracle Database 12c Release 2
- PostgreSQL 10
- Microsoft SQL Server 2016

コラム

弊社で検証している環境のOracle JDKのバージョンは次の通りです。
Java Platform, Standard Edition 8 Development Kit (Resinのみ)

クライアント環境

ハードウェア	OS	ブラウザ	クライアント タイプ
PC/AT互換 機	Windows 7 SP1	Internet Explorer 11	[PC]
	Windows10	Microsoft Edge 41	[PC]
		Google Chrome 67	[PC]
iPhone端末	iOS 10.2	Safari	[SP]
iPad端末	iOS 9.3.4	Safari	[PC・SP]
Android端末	Android 4.4	Google Chrome	[SP]

制限事項

共通

メールの差出人、宛先について

- メールの差出人と宛先のユーザ名・グループ名は、差出人の送信時のロケールでデータベースに格納しています。
そのためロケールを切り替えても変更されません。
- 差出人と宛先のロケールが異なる場合、宛先側が受信したメールの差出人と宛先のユーザ名・グループ名は、差出人の送信時のロケールで表示されます。
そのため返信時に宛先を追加した場合、宛先側のロケールでユーザ名・グループ名が設定されるので、返信メールの宛先はロケールが混在します。

メールの作成について

- メールを作成する場合、サイズの大きいファイルを添付して送信・保存を実行すると処理が遅くなり、成功メッセージとウィンドウを閉じるまでに時間がかかります。このとき処理の途中でウィンドウを閉じて送信・保存は正常に実行されます。
- メール作成時にリンクの挿入ボタンを利用してリンクを作成する場合に、URLに空白が入ると自動的にエンコードされます。
「<http://>」や「<file://>」で始まるURLの場合は、リンクをクリックすると正しく遷移しますが、WindowsのUNC記法の場合は、パーセントエンコーディングはサポートされていないため、リンクをクリックしても正しく遷移しません。

メールの参照について

- メール本文のテキスト形式がプレーンテキストの場合、メールプレビュー、メール詳細の本文の単語の途中で改行が入ります。
- メール本文のテキスト形式がHTMLの場合、メールプレビュー、メール詳細の本文の先頭空白が削除されます。

認可について

- ユーザは過去に受け取ったメールに基づいてメールの返信を行うことができます。
メールを作成・転送する場合など、宛先を新たに選ぶ際にはIM共通マスタの認可によって許可されている宛先しか選択することは出来ませんが、過去に受け取ったメールに対してはその時点で認可されていない宛先が設定されていても返信を行うことができます。
- ユーザは過去に送信したメールにもとづいてメールの流用を行うことができます。
上記と同様に、過去に認可されていた宛先へ送ったメールがユーザのフォルダに残っている場合、現時点で認可されていなくてもこのメールを元に流用・送信を行うことができます。
- GroupMail のライセンスが与えられていなかったり、GroupMail の機能にアクセスする認可が設定されていないユーザでも宛先検索で選択し、メールが送信できてしまいます。

— intra-mart Accel GroupMail 2018 Summer リリースノート 初版 2018-08-01
この場合、送信時点でエラーなどにはなりません、相手も読むことが出来る状態ではないため注意してください。

メッセージ通知について

- 他アプリケーションのメッセージ通知設定で「GroupMail」が「有」、「デスクトップ通知」が「無」と設定した場合、他アプリケーションからの通知が「GroupMail -メール一覧」に通知します。
ただし、GroupMail のメッセージ通知設定で「デスクトップ通知」が「有」と設定している場合でも、他アプリケーションからの通知は「デスクトップ通知」には通知しません。

PC

メールの作成について

- メール作成時にプレーンテキストからHTMLに変更を行うと、連続した半角空白は1つを残して削除されます。
- メール個人設定の「メール作成・詳細表示」の設定が「ダイアログ表示」の場合、メール作成中に別のメールを返信するなどして新たにメール作成画面を表示しようすると、既に開いているメール作成画面を使用して画面を開いてしまうため、複数のメールを同時に作成することは出来ません。
- テーブルを含むHTML形式のメールを返信や転送などをする際、個人設定でインデント文字を追加する設定にしていると、テーブル内の文字についても各行頭にインデント文字が追加されてしまいます。
- Google Chrome をご利用の場合、本文テキスト形式がHTMLの場合、本文の一番最後に入力したURLがリンクにならないことがあります。

メールの参照について

- メール個人設定の「メール作成・詳細表示」の設定が「ダイアログ表示」の場合、メール詳細画面を表示中に別のメール詳細画面を表示しようすると、既に開いているメール詳細画面を使用して画面を開いてしまうため、複数のメール詳細画面を同時に表示することは出来ません。
- メール編集画面ではパラグラフ（Pタグ）の上下にはパラグラフ内の改行よりも広いマージンが表示されますが、実際送信されたメールを参照画面やプレビューで表示した場合、このマージンが適用されず、パラグラフ内の改行と同様に行間が詰まって表示されます。
パラグラフと改行の挙動については intra-mart Accel Platform の imuiRichtextbox に関する制限事項、および APIドキュメントを参照してください。

ブラウザについて

- 別画面表示で既存メールの編集時に、既に添付されていたファイルをダウンロードしようとしてエラーとなった場合、通常はエラー画面に遷移しますが、Google Chrome を利用している場合はエラー画面に遷移しません。

- Google Chrome では、半角の長いフォルダ名のメール一覧を表示した場合、画面表示が崩れる場合があります。
- Internet Explorer 11 では、削除された添付ファイル名をメールプレビュー、メール詳細で表示した場合、画面表示が崩れる場合があります。
- Internet Explorer 11 では、メール個人設定の返信内容、転送内容が「元メッセージを残さない」かつメール作成・詳細表示が「ダイアログ表示」の状態、
「返信」または「全員に返信」または「転送」を実行した後に「流用」を実行した場合、メール本文が設定されないケースがあります。

スマートフォン

メールの作成について

- ファイルの手動アップロード時、ファイル名変更のテキストボックスで「開く（実行、GO）」をタップした場合、FormのJSON文字列が表示されます。
この場合、ブラウザの「戻る」をタップすることで、メール作成画面に戻ります。

メールの参照について

- 画面表示内容が縦に長い場合、フッタが隠れる場合があります。
この場合、末尾まで下方向にスワイプすることで、フッタが表示されます。
- iOS で参照する際、メールの形式がHTMLで内容に横長のテーブルが使用されているなどした場合、表示しきれずに右側が切れてしまう場合があります。

API, リスナー等

リスナー（GroupMailSendOnlyListener 及び GroupMailSendContinueListener）

- Mail送信APIでBMP形式の画像ファイルを本文に設定すると画像が表示されない または 表示が崩れます

移行ツール

- 簡易宛先選択の表示件数の最大桁数はIM-社内便と iAP で異なります。
 - IM-社内便：3桁
 - iAP：2桁

そのため、IM-社内便の簡易宛先選択の表示件数が3桁の場合、移行後の iAP で個人設定画面を表示するとバリデーションエラーとなります。

- 署名の最大文字数はIM-社内便と iAP で異なります。

- IM-社内便：255文字
- iAP：250文字

そのため、IM-社内便の署名の文字数が251文字以上の場合、移行後の iAP で個人設定画面を表示するとバリデーションエラーとなります。

既知の問題

印刷

メールの印刷について

- 形式がHTMLではないプレーンテキストのメールを詳細画面で表示し、印刷ボタンを押しても印刷ダイアログが表示されません。
- Slim Dropdown テーマ を使用している場合、印刷を実行してもヘッダだけが印刷され本文が印刷されません。

保証規程

保証内容及び対象

この保証規程（以下、「本書」という。）並びに貴社が当社と締結した一切の契約が定める要件（システム要件を含むがそれに限らない。）

及び制限事項の範囲内にて貴社が本製品を利用することを条件として、当社は貴社に対し、本製品に同封され、又は当社ホームページ（<http://www.intra-mart.jp/document/library/?product=iag>）に

掲載されているマニュアルの最新版のとおり本製品が動作することを保証します。

なお、当該保証は、貴社における内部的使用を目的とする限りにおいて適用されるものです。

また、当該保証は、当社の一方向的裁量により、無償で交換若しくは修補、又はかかる本製品の対価として

イントラマートが貴社から受領した金額の返金のいずれかの方法によるものとします。

上記の対応は、正規の当社製品を購入され、適法かつ誤りなくユーザー登録を完了されたお客様のみならず当社が行うもので、当社はその他の対応又は保証、特に本製品をインストールしたハードウェア、接続製品、及びそれらに保存されたソフトウェア、データ等の保証（但し、これらに限られない。）は一切行いません。

保証の適用除外

下記の場合は動作保証が適用されません。

- 貴社が、本書又は貴社が当社と締結した一切の契約に定める要件（システム要件を含むがそれに限らない。）
その他の制限事項の定める範囲内にて本製品を利用しなかった場合
- 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害等の外部的事情による誤動作の場合
- 合理的な使用方法に反するご利用に起因する場合
- 貴社あるいは第三者が改変・変更等及びそれらの作業を行ったことに起因する場合
- 本製品以外のソフトウェア、ハードウェア等との互換性の問題から生じる場合

免責

本製品に関する当社の損害賠償責任は、理由のいかんを問わず、本製品の「ソフトウェア使用許諾契約書」に定める責任の限定の範囲内といたします。

その他の契約との関係

本製品の保証に関して、貴社が当社と締結した一切の契約と本書の間に齟齬がある場合には、本書の記載が優先するものとします。

著作権および特記事項

intra-mart は株式会社 NTT データ イントラマートの登録商標です。

Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本製品を使用する場合は、本製品に含まれる各ソフトウェアのライセンスについても同意したものとします。

以上